

平成 31 (2019) 年度
大阪大学大学院工学研究科
博士後期課程 学生募集要項
＜平成 31 (2019) 年 4 月入学＞

- ※ 在留資格が「留学」である外国人留学生は、出願できません。
International students with “Student” resident status are
not eligible to apply for this entrance examination.

平成 30 年 3 月

目 次

【工学研究科アドミッション・ポリシー】

| | |
|--------------------------------------|----|
| 1. 募集人員 | 1 |
| 2. 出願専攻・コースについて | 2 |
| 3. 出願資格 | 2 |
| 4. 出願資格審査 | 3 |
| 5. 出願手続 | 4 |
| 6. 検定料 | 5 |
| 7. 出願書類 | 8 |
| 8. 入学者選抜 | 10 |
| 9. 合格者発表 | 11 |
| 10. 入学料及び授業料・入学手続 | 11 |
| 11. 試験内容、研究内容等に関する問合せ先（各専攻連絡先） | 12 |
| 12. 個人情報の取扱いについて | 13 |
| 13. 注意事項 | 13 |
| 14. その他 | 13 |

本募集要項の掲載内容に変更がある場合は、本研究科ホームページの大学院入試情報
(http://www.eng.osaka-u.ac.jp/ja/entrance/g_admissions.html) において随時公表します。

【工学研究科アドミッション・ポリシー】

大阪大学のアドミッション・ポリシーのもとに、工学研究科では、人類社会の持続的発展のために独創的な科学技術の進歩に貢献し、高い倫理観を持ってその恩恵を国際社会に還元したいという強い意欲と向上心に溢れ、次のような資質を持つ人を求めています。

- (1) 専攻分野における基礎的・専門的な知識並びに技能
- (2) 主体的に問題に取り組み、課題解決のために論理的な考察を行う能力
- (3) 自らの考えを的確に伝えるための表現力や討論する能力
- (4) グローバルなコミュニケーションに必要な英語力

博士前期課程では、このような人材を求めるために、筆記試験と口頭試問から成る一般の入学試験を実施しています。また、研究能力に特に秀でた学生を国内外から広く受け入れ、優れた研究者・技術者を育成するために、博士前期課程推薦入学特別選抜制度による入学試験、留学生を対象とした外国人留学生特別選抜制度による入学試験、4つの英語特別コースの入学試験を設けています。

博士後期課程では、上記の資質に加え、以下に示す能力を有する人材を求め、筆記試験と口頭試問等から成る一般の入学試験を実施します。

- (1) 博士論文研究分野に関する先端的知識と技能
- (2) 自ら実施した研究を整理して論文を作成する能力、及びその内容・成果を発表し、それに関する討論を行う能力

また、研究能力に特に秀でた学生を国外から受け入れるために、外国人留学生特別選抜制度、4つの英語特別コースへの入学試験を設けています。

1. 募集人員

| 専攻 | コース | 募集人員 |
|----------------|--------------|------|
| 生命先端工学専攻 | 物質生命工学コース | 18 |
| | 生物工学コース | |
| 応用化学専攻 | 分子創成化学コース | 22 |
| | 物質機能化学コース | |
| 精密科学・応用物理学専攻 | 精密科学コース | 16 |
| | 応用物理学コース | |
| 知能・機能創成工学専攻 | | 6 |
| 機械工学専攻 | | 21 |
| マテリアル生産科学専攻 | マテリアル科学コース | 28 |
| | 生産科学コース | |
| 電気電子情報工学専攻 | 電気工学コース | 31 |
| | 情報通信工学コース | |
| | 電子工学コース | |
| 環境・エネルギー工学専攻 | 環境工学コース | 15 |
| | エネルギー量子工学コース | |
| 地球総合工学専攻 | 船舶海洋工学コース | 23 |
| | 社会基盤工学コース | |
| | 建築工学コース | |
| ビジネスエンジニアリング専攻 | | 4 |
| 合計 | | 184 |

(注1) 志願する専攻の専攻長（地球総合工学専攻についてはコース長）と事前に連絡（各専攻事務室・コース事務室で確認）を取ってください。

2. 出願専攻・コースについて

出願は、1 専攻（コース単位で募集を行う専攻は 1 コース）に限ります。

なお、生命先端工学専攻、応用化学専攻、精密科学・応用物理学専攻、マテリアル生産科学専攻、電気電子情報工学専攻、環境・エネルギー工学専攻及び地球総合工学専攻はコース単位で募集を行うので、出願書類の志願専攻・コース名欄に専攻・コース名を記入してください。

〔コース単位で選抜を行う専攻〕

- ・生命先端工学専攻
- ・応用化学専攻
- ・精密科学・応用物理学専攻
- ・マテリアル生産科学専攻
- ・電気電子情報工学専攻
- ・環境・エネルギー工学専攻
- ・地球総合工学専攻

〔専攻単位で選抜を行う専攻〕

- ・知能・機能創成工学専攻
- ・機械工学専攻
- ・ビジネスエンジニアリング専攻

3. 出願資格

日本国籍を有する者又は日本における在留資格が「永住者」である者で、次のいずれかに該当する者

- (1) 我が国において、修士の学位又は専門職学位を有する者及び平成 31 年 3 月 31 日までに取得見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成 31 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成 31 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成 31 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び平成 31 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
- (6) 外国の学校、上述 (4) の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第 16 条の 2 に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者及び平成 31 年 3 月 31 日までに認められる見込みの者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（平成元年 9 月 1 日文部省告示第 118 号）
 - ①我が国の大学を卒業し、大学、研究所等において、2 年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
 - ②外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育に

おける授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2 年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

(8) 本研究科において、個別の出願資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、平成 31 年 3 月 31 日までに 24 歳に達するもの

(注 1) 出願資格の (7) 又は (8) により出願しようとする者は、事前に出願資格審査(「4. 出願資格審査」参照)を行い、合格者のみが出願できます。

(注 2) 日本における在留資格が「永住者」又は「留学」以外であり、また入学時に在留資格を「留学」に変更しない者が出願を希望する場合は、本研究科教務課入試係(以下「入試係」という。)へ問い合わせてください。

(注 3) 出願資格の (4) については、工学研究科ホームページの「大学院入試情報」を参照してください。

工学研究科ホームページ URL : http://www.eng.osaka-u.ac.jp/ja/entrance/g_admissions.html

4. 出願資格審査

出願資格の (7) 又は (8) に該当する者は、事前に出願資格審査を受ける必要があり、その合格者のみが出願できます。該当する者は、受付期間内に次の書類を持参又は必着するように郵送してください。

※出願資格 (1) ~ (6) に該当する者(例: 修士の学位を有する者及び平成 31 年 3 月 31 日までに取得見込みの者)は、本審査は不要です。

① 出願資格審査申請書類

(「7. 出願書類」の注記も参照してください。)

| 書 類 | 内 容 |
|--------------------|--|
| 1. 出願資格審査申請書(様式 1) | 所定の用紙に所要事項を記入してください。 |
| 2. 研究実績調書(様式 2) | 所定の用紙に所要事項を記入してください。 ※実績(業績)として挙げた論文、発表等については、別刷、発表の要旨等を提出してください。 |
| 3. 履歴書(様式 3) | 所定の用紙に所要事項を記入してください。 |
| 4. 志望理由書(様式 4) | 所定の用紙に所要事項を記入してください。 |
| 5. 連絡受信先シール | 所定の用紙に所要事項を記入してください。(シールに印字されている「様」は書き換えないでください。 ※本学工学部在籍者は提出不要 |
| 6. 成績証明書 | 最終学歴の成績証明書又はこれに準ずるもので、教育機関の長が作成したものを提出してください。 ※偽装防止用紙を用いた証明書を提出する場合は厳封不要です。 ※高等専門学校出身者は本科・専攻科両方の成績証明書を提出してください。また、3 年次編入学した者は、編入学前に在籍していた教育機関の成績証明書も併せて提出してください。 |

② 受付期間: 平成 30 年 6 月 11 日(月) ~ 15 日(金)

【持参の場合】

受付時間: 9 時 30 分 ~ 15 時(ただし、11 時 30 分 ~ 12 時 30 分は除く。)

受付場所： 工学研究科教務課入試係（U1M棟<管理棟>1階）
（書類を封筒等に入れる必要はありません。）

【郵送の場合】

宛先： 〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-1

大阪大学工学研究科教務課入試係

（必ず「書留」郵便とし、封筒の表に「博士後期課程出願資格審査申請」と朱書き）

上記受付期間内に郵送により到着したものを受け付けます。

ただし、期限後に到着した場合でも平成30年6月13日（水）以前の日本国内発信局消印のある「書留」に限り受け付けます。

（注）出願資格審査の結果は、平成30年7月2日（月）までにお知らせしますので、届かない場合は出願期日に間に合うように入試係へ問い合わせてください。問合せがない場合は、受領したものとして取り扱います。

5. 出願手続

出願資格の（1）～（6）のいずれかに該当する者又は出願資格審査に合格した者が出願する場合は、次に示す要領に従って出願受付期間内に出願手続を行ってください。

① 提出書類

【出願資格の（1）～（6）のいずれかに該当する者】

「7. 出願書類」の1～13

【出願資格の（7）又は（8）に該当する者】

「7. 出願書類」の1～2、7～10及び12～13

② 出願受付期間： 平成30年7月17日（火）～20日（金）

【持参の場合】

受付時間： 9時30分～15時（ただし、11時30分～12時30分は除く。）

受付場所： 工学研究科教務課入試係（U1M棟<管理棟>1階）
（書類を封筒等に入れる必要はありません。）

【郵送の場合】

宛先： 〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-1

大阪大学工学研究科教務課入試係

（必ず「書留」郵便とし、封筒の表に「博士後期課程入学願書」と朱書き）

上記出願受付期間内に郵送により到着したものを受け付けます。

ただし、期限後に到着した場合でも7月18日（水）以前の日本国内発信局消印のある「書留」郵便に限り受け付けます。

6. 検定料

出願前までに 30,000 円を次に示す要領に従って支払ってください。ただし、本学大学院博士前期（修士）課程を修了し、引き続き博士後期課程に入学する者は、検定料の支払いは不要です。

(1) 事前準備

① パソコンの確認

パソコンからインターネットを通じて検定料の納付が可能です。スマートフォン、タブレット端末、携帯電話では利用できない可能性があります。下記の動作環境を満たすパソコンをご用意ください。ご家庭にパソコンがない場合も、学校や知人等、下記の動作環境を満たすパソコンを利用できるように確認しておいてください。

▼ブラウザのバージョン

それぞれお使いの環境に合わせた最新バージョンをご使用ください。

[Windows] Internet Explorer11、Google Chrome、Mozilla Firefox、Microsoft Edge

[Mac] Safari、Google Chrome、Mozilla Firefox

▼ブラウザの設定

JavaScript を有効にする。

Cookie を有効にする。

▼その他必要なソフトウェア条件

検定料収納証明書を PDF のフォーマットで確認する場合は、Adobe Reader 11.0 以上をお勧めします。PDF ファイルを閲覧するには、他の PDF 閲覧プログラムでも可能ですが、互換性において、Adobe Reader 11.0 以上をお勧めします。

※画面サイズは 1024 ピクセル以上推奨です。

② 印刷できる環境の確認

検定料収納証明書の PDF ファイルを印刷するために、印刷できる環境が必要です。

ご家庭にプリンターがない場合も、学校や知人、コンビニエンスストア等印刷できる環境を確認しておいてください。

③ メールアドレスの準備

登録するメールアドレスは、検定料納付システムログイン時の ID として利用するだけでなく、大学から入学試験に関する重要なお知らせが配信されます。受験終了まで変更や削除の可能性がなく、日常的に確認しやすいメールアドレスを登録してください。

また、ドメイン指定受信をしている場合は「@comappjapan.com」からのメールを受信できるようにあらかじめ設定してください。

④ 検定料決済方法の確認

クレジットカード、銀聯カード、コンビニエンスストア、Pay-easy 利用の銀行決済が利用できます。

どの決済方法も対象金融機関、金額、手続きに制限や注意事項がありますので、事前に決済方法を確認してください。

⑤ 出願書類の準備

出願書類は発行に時間がかかる場合がありますので、早めに準備をしておいてください。

(2) 検定料納付システムへの登録

検定料納付システムは以下の URL へアクセスしてください。（2018 年 4 月公開予定）

【URL】 <https://osaka-u-afp.comappjapan.com/>

①ユーザー登録

ID（メールアドレス）とパスワードを登録し、ユーザー登録をしてください。

ID（メールアドレス）を登録すると、パスワード発行用の URL を記載したメールが送付されますので、パスワードを設定してください。

②基本情報の登録

画面の案内に沿って、志願者個人情報を登録してください。

③出願情報の登録

画面の案内に沿って、出願先及び入試種別の選択をしてください。

④出願内容の確認

登録した内容を確認してください。内容を修正する場合は、「修正」ボタンを押して修正してください。

< 注意 >

次の「検定料の納入」が完了すると、「②基本情報の登録」及び「③出願情報の登録」で登録した内容を変更することができなくなります。「検定料の納入」へ進む前に、必ず入力内容に誤りがないことを確認してください。

(3) 検定料の納入

①検定料 30,000 円

※検定料納入時にシステム手数料（600 円）が別途かかります。

②納入方法の選択

画面の案内に沿って、納入金額を確認の上、決済方法を選択します。

利用可能なクレジットカード会社は、VISA または Master となります。銀聯カードの利用も可能です。コンビニエンスストア、Pay-easy 利用の銀行決済を選択した場合、登録したメールアドレスに決済に必要な番号が送信されます。取扱可能な金融機関や注意事項は次のとおりです。

| 納入方法／取扱金融機関 | 納入期限 | その他 |
|---|---|---------------------|
| クレジットカード ・ VISA ・ Master ・ 銀聯カード | 平成 30 年 7 月 2 日（月）9 時～ 平成 30 年 7 月 20 日（金）15 時 | 受験生本人の名義でなくても構いません。 |
| コンビニエンスストア ・ ローソン ・ ファミリーマート ・ サークル K サンクス ・ デイリーヤマザキ ・ ヤマザキデイリーストア ・ ミニストップ ・ セイコーマート | | 日本国内在住者に限ります。 |

| | | |
|-------------------------------|--|--------------------------------------|
| Pay-easy 利用の銀行決済 対象金融機関（※） | | 受験生本人の名義でなくても構いません。 日本国内在住者に限ります。 |
|-------------------------------|--|--------------------------------------|

※対象金融機関は以下サイトでご確認ください。

<https://www.veritrans.co.jp/payment/bank/list.html>

< 注意 >

検定料納付システム利用期間は 7 月 20 日（金）15 時締め切りです。出願にはこの日時までに検定料の納入を済ませた上で、出願書類を提出する必要があります。

検定料納入後の提出にかかる時間を踏まえた上で、早めに納入を行うようご注意ください。

○決済方法の変更について

納入完了前の場合、支払方法を変更することができます。

[検定料納付システムにログイン] ⇒ [トップ画面] ⇒ [出願履歴] ⇒ [再開] ⇒ [支払い方法の変更] から変更を行ってください。Pay-easy 利用の銀行決済をキャンセルした場合、古い決済番号では絶対に決済しないでください。

○東日本大震災及び熊本地震被災者に対する検定料免除について

東日本大震災及び熊本地震で被災した志願者に対し、検定料免除の特別措置を講じます。詳しくは大阪大学ホームページ (<http://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/information>) を確認してください。なお、この場合、検定料納付システムは利用できません。この場合の出願については本紙に記載の問合せ先に確認してください。

○検定料の返還について

納入された検定料は次の場合を除き返還しません。なお、返還する場合はシステム手数料（600 円）を差し引いた額を返還します。

- (a) 出願書類を提出しなかった場合、又は受理されなかった場合
- (b) 検定料を誤って二重に納入した場合

※検定料返還請求方法について

返還対象となる志願者には、検定料納付システムログイン時の ID として登録しているメールアドレス宛に、返還手続の案内を送付しますので、7 日以内に返還手続を行ってください。

③納入

選択した決済方法により次のとおり納入手続を行ってください。納入が完了しないと、次の「検定料収納証明書の印刷」を行うことができません。

- ・クレジットカード : 本システム上でカード番号等を入力して納入
- ・銀聯カード : 本システムから銀聯カード決済の WEB サイトに遷移して納入
- ・コンビニエンスストア : 対象店舗にて納入
- ・Pay-easy 利用の銀行決済 : 対象金融機関またはインターネットバンキングにて納入

(4) 検定料収納証明書の印刷

決済が終わったことがシステム上で確認されると、検定料収納証明書の PDF ファイルがダウンロードできるようになるので、A4 サイズで印刷してください。

7. 出願書類

| 書 類 | 内 容 |
|---|--|
| 1. 入学願書 | 所定の用紙に所要事項を記入してください。専攻長印は提出前に志望研究室又は志望専攻・コース事務室を通じて受領してください。 |
| 2. 検定料納入証明書 | 検定料納付証明書のPDF ファイルをA4サイズで印刷して提出してください。 ※本学大学院博士前期（修士）課程在籍者は振込及び提出不要 |
| 3. 履歴書（様式3） | 所定の用紙に所要事項を記入してください。 |
| 4. 志望理由書（様式4） | 所定の用紙に所要事項を記入してください。 |
| 5. 学士成績証明書 | 学士の成績証明書又はこれに準ずるもので、教育機関の長が作成したものを提出してください。また、高等専門学校出身者は <u>本科・専攻科両方</u> の成績証明書を提出してください。大学に3年次編入学した者は、編入学前に在籍していた教育機関の成績証明書も併せて提出してください。 ※偽装防止用紙を用いた証明書を提出する場合は厳封不要 ※本学工学部卒業者及び本研究科博士前期課程修了（見込）者は提出不要 |
| 6. 前期課程成績証明書 | 前期課程の成績証明書又はこれに準ずるもので、教育機関の長が作成したものを提出してください。 ※偽装防止用紙を用いた証明書を提出する場合は厳封不要 ※本研究科博士前期課程修了（見込）者は提出不要 |
| 7. 修了（見込）／退学証明書 | 修士の学位授与（見込）証明書又は修士課程修了（見込）証明書を提出してください。最終出身学校を退学した場合、退学証明書及び直前の出身学校の修了証明書を提出してください。 ※偽装防止用紙を用いた証明書を提出する場合は厳封不要 |
| 8. 出願資格の（6）を証明する審査合格確認（証明）書類 ※出願資格の（6）により出願する者のみ提出 | 出身大学長等が作成（署名）したもので、次の内容が記載されたものを提出してください。 ○様式例：□□大学としては、本学の学生である◇◇◇◇氏は、「（審査名称）」に合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力を有する者であることを確認し、報告いたします。また、当該審査に関する以下の添付資料を同封します。 ○添付資料の例： ・審査の合格の基準 ・審査の合格と当該大学における修士の学位の授与要件の関係を示す資料 ・審査に合格した者と当該大学に編入学した他の大学の修士の学位を有する者の当該大学における博士の学位を授与するプログラムにおける取扱いの関係を示す資料 ※出願資格（6）以外の者は提出不要 |
| 9. 在留カード（両面）の写し | 日本国籍を有しない外国人志願者は、在留資格、在留期間及び現住所が記載された在留カードの両面をA4サイズの用紙にコピーして提出してください。 ※日本人は提出不要 |
| 10. 英語能力証明書（TOEIC 公式認定証、TOEFL 受験者用控えスコア票又は IELTS 成績証明書） | 表1に示す各専攻・コースが指定する英語能力証明書（TOEIC®Listening & Reading Test 公式認定証、TOEFL 受験者用控えスコア票<Test Taker Score Report 又は Examinee Score Report>又は IELTS 成績証明書のいずれか1つ）の原本とその写し（A4・白黒可）を提出してください。原本と写しを照合後、原本は返却します（持参：その場で返却。郵送：受験票送付時に併せて送付）。原本のみを提出した場合は返却しません。 いずれの試験とも原則として平成28年8月1日から平成30年5月31日までに受験した公開テストを有効としますので、出願期間までに必ず間に合うよう計画的に受験してください。（ただし、平成30年6月1日以降に受験したものであっても出願期間中に原本を提出できる場合に限り受け付けます。） |
| 11. 連絡受信先シール | 所定の用紙に所要事項を記入してください。（シールに印字されている「様」は書き換えないでください。） ※本研究科在籍者は提出不要 |
| 12. 受験票・写真票 | 所定の用紙に写真（3か月以内に撮影）を貼付し、所要事項を記入してください。 |
| 13. 受験票送付用封筒 | 所定の封筒に受験者本人の郵便番号、住所及び氏名を明記し、 92 円分の切手 を貼付してください。（封筒に印字されている「様」は書き換えないでください。） |

（注1）記入が必要な書類は全て黒のペン又はボールペン（消せるボールペンは使用不可）で記入してください。

（注2）出願書類に不備がある場合は、受理できません。

（注3）出願手続後は、記載事項の変更を認めません。

(注4) 入学願書等に記載する氏名と証明書に記載された氏名が改姓名等により異なる場合は、改姓名の事実を証明できる書類(戸籍抄本等)を添付してください。

(注5) 「提出不要」と明記しているものを除き、該当する書類は全て提出する必要があります。

(注6) 「返却します」と明記しているものを除き、提出された書類は一切返却しません。

(注7) 受験票は、出願手続後受験票送付用封筒にて郵送します。なお、日本国外に居住している者へは、志望専攻・コースから配付します。平成30年8月6日(月)までに届かない場合は、入試係へ問い合わせてください。

【表1. 英語能力証明書、専攻・コース別指定】各専攻・コースにおいて✓を付した証明書を受理する。

| 専攻 | コース | TOEIC | TOEFL※1 | IELTS |
|------------------|----------------|----------------|---------|-------|
| 生命先端工学専攻 | 物質生命工学コース | ✓ | ✓ | ✓ |
| | 生物工学コース | ✓ | ✓ | |
| 応用化学専攻 | 分子創成化学コース | ✓ | ✓ | ✓ |
| | 物質機能化学コース | ✓ | ✓ | ✓ |
| 精密科学・応用物理学専攻 | 精密科学コース※2 | ✓ | ✓ | ✓ |
| | 応用物理学コース※2、※3 | ✓ | ✓ | ✓ |
| 知能・機能創成工学専攻※2 | | ✓ | ✓ | ✓ |
| 機械工学専攻※2 | | ✓ | ✓ | ✓ |
| マテリアル生産科学専攻 | マテリアル科学コース※4 | 英語スコアの提出は不要です。 | | |
| | 生産科学コース※2 | ✓ | ✓ | |
| 電気電子情報工学専攻 | 電気工学コース※2 | ✓ | ✓ | ✓ |
| | 情報通信工学コース※2 | ✓ | ✓ | ✓ |
| | 電子工学コース※2 | ✓ | ✓ | ✓ |
| 環境・エネルギー工学専攻 | 環境工学コース※2 | ✓ | ✓ | ✓ |
| | エネルギー量子工学コース※2 | ✓ | ✓ | ✓ |
| 地球総合工学専攻 | 船舶海洋工学コース※2 | ✓ | ✓ | ✓ |
| | 社会基盤工学コース | ✓ | ✓ | |
| | 建築工学コース※4 | 英語スコアの提出は不要です。 | | |
| ビジネスエンジニアリング専攻※2 | | ✓ | ✓ | ✓ |

【注意事項】

以下の英語試験の成績証明書は受理しません。

TOEIC : TOEIC-IP (団体特別受験制度で受験したもの)、TOEIC® Speaking & Writing Test、TOEIC® Speaking Test、TOEIC Bridge® Test

TOEFL : TOEFL-ITP (団体特別受験制度で受験したもの)

IELTS : General Training Module

※1 TOEFLは公式スコア票 (Official Score Report) ではなく、受験者用控えスコア票 (Test Taker Score Report 又は Examinee Score Report) を提出してください。ただし、受験者用控えスコア票が発行されない国・地域でTOEFLを受験し、そのスコアを利用する場合は、出願期間の6週間前までに入試係へ問い合わせてください。

※2 精密科学・応用物理学専攻、知能・機能創成工学専攻、機械工学専攻、マテリアル生産科学専攻生産科学コース、電気電子情報工学専攻、環境・エネルギー工学専攻、地球総合工学専攻船舶海洋工学コース及びビジネスエンジニアリング専攻の志願者に対しては、別途実施する学力試験に代えることがあります。詳細な内容については、当該専攻・コース事務室(電気電子情報工学専攻事務室を除く。)又は志望研究室の教員へ問い合わせてください。

※3 精密科学・応用物理学専攻応用物理学コースの志願者で、最終学歴が英語を主たる言語とする大学院・教育施設等である者については、英語能力証明書の提出が不要となる場合があります。該当すると思われる志願者は、必ず出願前に問い合わせください。

※4 マテリアル生産科学専攻マテリアル科学コース及び地球総合工学専攻建築工学コースの志願者については、英語の試験を実施しますので英語能力証明書は不要です。

8. 入学者選抜

入学者選抜は、次に示す学力試験（筆記試験及び口頭試問）の成績及び出願書類の選考結果を総合して行います。

【第一次試験】

すべての専攻・コースの出願者に対して、下表のとおり第一次試験を実施します。

なお、出願資格の（１）～（６）に該当し、出願時において各出願資格に規定する学位を取得している者又は出願資格の（７）～（８）に該当する者については、第一次試験の結果をもって合否を決定します。

| 専攻 | コース | 実施日 | 試験時間等 | 学力試験等 |
|----------------|------------------------|--------------------|----------------|-----------------|
| 生命先端工学 | 物質生命工学 | 8月21日（火） | 13:00～17:00 | 口頭試問 |
| | 生物工学 | 8月21日（火） | 13:00～15:00 | 筆記試験 |
| | | 8月22日（水） | 17:00～19:00 | 口頭試問 |
| 応用化学 | 分子創成化学 物質機能化学 | 8月21日（火） | 9:30～10:30 | 外国語（英語） |
| | | | 14:00～ | 口頭試問 |
| 精密科学・ 応用物理学 | 精密科学 | 8月22日（水） | 10:00～12:00 | 外国語（英語） |
| | | | 13:30～ | 口頭試問 |
| | 応用物理学 | 8月22日（水） | 9:00～ | 口頭試問 |
| 知能・機能創成工学 | | 8月21日（火） | 9:30～11:00 | 外国語（英語） |
| | | 8月22日（水） | 9:30～12:30 | 専門科目 |
| | | 8月23日（木） | 13:00～ | 口頭試問 |
| 機械工学 | | 8月21日（火） | 9:30～11:00 | 専門科目 |
| | | | 12:30～15:30 | 専門科目 |
| | | 8月2日（木） ～23日（木） | 実施期間内で 適宜実施 | 口頭試問 |
| マテリアル 生産科学 | マテリアル科学 | 8月21日（火） | 9:30～11:00 | 外国語（英語） |
| | | | 13:00～14:00 | 専門科目 |
| | | | 14:30～ | 口頭試問 |
| | 生産科学 | 8月24日（金） | 9:00～ | 口頭試問 |
| 電気電子情報工学 | 電気工学 情報通信工学 電子工学 | 8月22日（水） | 9:00～ | 口頭試問 |
| 環境・ エネルギー工学 | 環境工学 | 8月21日（火） | 9:00～ | 口頭試問 |
| | エネルギー量子工学 | 8月22日（水） | 10:00～ | 口頭試問 |
| 地球総合工学 | 船舶海洋工学 | 8月21日（火） | 13:00～16:00 | 専門科目（船舶海洋工学Ⅰ） |
| | | 8月22日（水） | 9:30～11:30 | 専門科目（船舶海洋工学Ⅱ） |
| | | 8月23日（木） | 13:00～ | 口頭試問 |
| | 社会基盤工学 | 8月23日（木） | 10:00～12:00 | 小論文 |
| | | | 14:00～ | 口頭試問 |
| | 建築工学 | 8月22日（水） | 13:00～16:00 | 専門科目・外国語（英語） |
| 8月23日（木） | | 9:00～12:30 | 口頭試問 | |
| ビジネスエンジニアリング | | 8月22日（水） | 9:30～ | 口頭試問 |
| | | | 11:00～12:30 | 英語（英語能力証明書未提出者） |

（注）試験時間割表及び試験場所等の詳細な注意事項は、平成30年8月8日（水）午後から工学研究科ホームページ（http://www.eng.osaka-u.ac.jp/ja/entrance/g_admissions.html）の大学院入試情報に掲載しますので、各自確認してください。

【第二次試験】

第一次試験の合格者で、出願資格の(1)～(6)に該当し、出願時において各出願資格に規定する学位を取得する見込みの者又は修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められる見込みの者に対しては、専攻又はコースの定めるところにより、下表のとおり第二次試験（出願資格の(6)以外の者については、修士学位論文に関する試問を含む口頭試問）を行います。

| 専攻 | コース | 実施日 | 試験時間等 | 学力試験等 |
|-------------|------------|-----|-------|-------|
| 知能・機能創成工学専攻 | | 未定 | 未定 | 口頭試問 |
| 機械工学専攻 | | 未定 | 未定 | 未定 |
| マテリアル生産科学専攻 | マテリアル科学コース | 未定 | 未定 | 口頭試問 |
| 電気電子情報工学専攻 | 電気工学コース | 未定 | 未定 | 口頭試問 |

なお、上表にない専攻・コースは第二次試験を実施しません。

(注) 試験時間割表及び試験場所等の詳細な注意事項は、平成31年1月下旬までに工学研究科ホームページ

(http://www.eng.osaka-u.ac.jp/ja/entrance/g_admissions.html) の大学院入試情報に掲載しますので、各自確認してください。

9. 合格者発表

合格者発表は、以下の日時に工学研究科ホームページ (http://www.eng.osaka-u.ac.jp/ja/entrance/g_admissions.html) の大学院入試情報において行います。また、合格者には「合格通知書」を郵送します。(不合格者への通知は行いません。)

なお、電話又はメールによる可否の問合せには一切応じません。

合格者発表日時： **【第一次試験】平成30年8月31日(金)14時**
【第二次試験】平成31年2月15日(金)14時 (ホームページのみ)

※発表後約30分間は、回線が混み合い接続に時間がかかることが予想されますので、あらかじめご了承ください。

10. 入学料及び授業料・入学手続

- (1) 入学料： 282,000円
- (2) 授業料： 年額535,800円〔半期267,900円〕
- (3) 入学手続期間は、平成31年3月中旬を予定しています。なお、入学手続書類は、平成31年2月中旬以降に発送予定です。

(注1) 入学料及び授業料の納入時期等の詳細は、入学手続書類でお知らせします。

(注2) 入学料及び授業料の金額は改定する場合があります。

また、在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

11. 試験内容、研究内容等に関する問合せ先（各専攻連絡先）

| 専攻 | コース | 電話番号 | E-mail/URL |
|--------------|-----------|--------------|--|
| 生命先端工学 | 物質生命工学 | 06-6879-7937 | E-mail: office@mls.eng.osaka-u.ac.jp http://www.mls.eng.osaka-u.ac.jp/ |
| | 生物工学 | 06-6879-7449 | E-mail: jimu@bio.eng.osaka-u.ac.jp http://www.bio.eng.osaka-u.ac.jp/ |
| 応用化学 | 分子創成化学 | 06-6879-7377 | E-mail: chemoff@chem.eng.osaka-u.ac.jp http://www.chem.eng.osaka-u.ac.jp/appl/ |
| | 物質機能化学 | | |
| 精密科学・応用物理学 | 精密科学 | 06-6879-7300 | E-mail: prec-office@prec.eng.osaka-u.ac.jp http://www.prec.eng.osaka-u.ac.jp/ |
| | 応用物理学 | 06-6879-7861 | E-mail: www-apadm@ap.eng.osaka-u.ac.jp http://www.ap.eng.osaka-u.ac.jp/graduate/ |
| 知能・機能創成工学 | | 06-6879-7540 | E-mail: office@ams.eng.osaka-u.ac.jp http://www.ams.eng.osaka-u.ac.jp/ |
| 機械工学 | | 06-6879-4486 | E-mail: mech-jimushitsu@mech.eng.osaka-u.ac.jp http://www.mech.eng.osaka-u.ac.jp/ |
| マテリアル生産科学 | マテリアル科学 | 06-6879-7508 | E-mail: mat-jim@mat.eng.osaka-u.ac.jp http://www.mat.eng.osaka-u.ac.jp/ |
| | 生産科学 | 06-6879-7569 | E-mail: pseoffa@mapse.eng.osaka-u.ac.jp http://www.mapse.eng.osaka-u.ac.jp/ |
| 電気電子情報工学 | 電気工学 | 06-6879-7719 | E-mail: in-nyuushi@eei.eng.osaka-u.ac.jp http://www.eei.eng.osaka-u.ac.jp/ |
| | 情報通信工学 | | |
| | 電子工学 | | |
| 環境・エネルギー工学 | 環境工学 | 06-6879-7682 | E-mail: env_administrator@see.eng.osaka-u.ac.jp http://www.see.eng.osaka-u.ac.jp/ |
| | エネルギー量子工学 | | E-mail: erg_administrator@see.eng.osaka-u.ac.jp http://www.see.eng.osaka-u.ac.jp/ |
| 地球総合工学 | 船舶海洋工学 | 06-6879-7595 | E-mail: naoe-jimu@naoe.eng.osaka-u.ac.jp http://www.naoe.eng.osaka-u.ac.jp/ |
| | 社会基盤工学 | 06-6879-7628 | E-mail: civil-jimu@civil.eng.osaka-u.ac.jp http://www.civil.eng.osaka-u.ac.jp/ |
| | 建築工学 | 06-6879-4220 | E-mail: kyomu@arch.eng.osaka-u.ac.jp http://www.arch.eng.osaka-u.ac.jp/ |
| ビジネスエンジニアリング | | 06-6879-4075 | E-mail: be_admission@mit.eng.osaka-u.ac.jp http://www.mit.eng.osaka-u.ac.jp/ |

12. 個人情報の取扱いについて

- (1) 出願時に提出された氏名、住所、その他の個人情報については、「入学者選抜（出願処理、選抜試験実施）」、「合格者発表」、「入学手続」及び入学後に履修可能な教育プログラム等の業務を行うために利用します。また、入学者については、「教務関係（学籍管理、修学指導）」、「学生支援関係（健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援等）」及び「授業料収納に関する業務」を行うことにも利用します。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入試結果の集計・分析及び入学者選抜方法の調査・研究のために利用します。

13. 注意事項

- (1) 入学願書の履歴、入学資格につき虚偽の記載をした場合は、入学決定後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
- (2) 障がい等のある者で、受験及び修学に際して特別な配慮を必要とする者は、原則として平成 30 年 7 月 18 日（水）までに入試係へ問い合わせてください。
- (3) 試験当日、自動車・バイクでの入構はできません。電車・バスを利用してください。
- (4) 出願資格審査又は出願に際して不明な点があれば、入試係へ問い合わせてください。

14. その他

本学生募集は、第 2 次募集を行う場合があります。詳細は、9 月下旬頃に発表します。

《各種問合せ・請求先》

大阪大学工学研究科教務課入試係

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-1

Tel : (06) 6879-7226 (ダイヤルイン)

E-mail : iso-staff@eng.osaka-u.ac.jp

<http://www.eng.osaka-u.ac.jp/>